

過去問題

かいごぎのうじっしゅうひょうか しけん 介護技能実習評価試験

じょうきゅう がっか しけんもんだい 【上級】学科試験問題

もん
(50問)

じゅけんばんごう 受検番号	
なまえ 名前 (カタカナ)	

れいだい
例題)

1. そら と の もの ただ えら
空を飛ぶ乗り物として、正しいものを1つ選んでください。

- ① ひこうき
飛行機
- ② ふね
船
- ③ でんしゃ
電車

もんだいばんごう 問題番号	こた 答え
1	①

1. 介護の基本について、正しいものを1つ選んでください。

- ① 利用者の状態や状況に応じて介護の方法を選択します。
- ② 業務で知った利用者の秘密を自分の友人や家族に話してもよいです。
- ③ 利用者からの相談は、自分だけで解決します。

2. 身体拘束について、正しいものを1つ選んでください。

- ① 身体拘束は利用者の身体能力を高めめます。
- ② 利用者がベッドから降りられないように、ベッドの周りを柵で囲むことは身体拘束です。
- ③ 家族の希望がある場合には、身体拘束を積極的にを行います。

3. 視覚障害のある利用者へのコミュニケーションの方法として、最も適切なものを1つ選んでください。

- ① 物の位置を説明するとき、時計の文字盤の数字の位置で伝えます。
- ② 物の位置は指をさして伝えます。
- ③ 方向を示すときは「あちら」「そちら」と表現します。

4. 認知症のある利用者とのコミュニケーションの方法として、正しいものを1つ選んでください。

- ① 大きな声で命令すると伝わりやすいです。
- ② 利用者が間違ったことを言ったときは否定します。
- ③ 短い言葉で話すようにします。

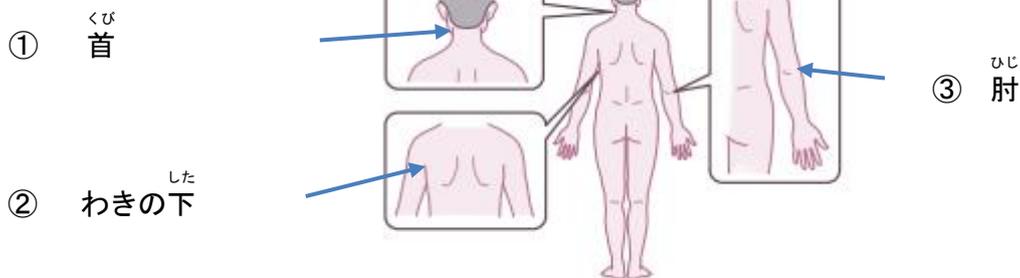
5. 施設での利用者の生活として、最も適切なものを1つ選んでください。

- ① 歩行ができない利用者は、地域の行事に参加しないようにします。
- ② 車いすの利用者は、電車に乗らないようにします。
- ③ 利用者は、地域のスーパーに買い物に行くことができます。

6. 介護サービスについて、正しいものを1つ選んでください。

- ① 介護サービスを受けるには、施設に入ることが必要です。
- ② 介護サービスは、一人暮らしの高齢者だけが受けられます。
- ③ 高齢者は、住み慣れた地域で必要な介護サービスを選ぶことができます。

7. 下記の中で、最も発汗しやすいところを1つ選んでください。



8. アルツハイマー型認知症について、正しいものを1つ選んでください。

- ① 男性に多いです。
- ② 認知症の中で最も多いです。
- ③ 急に発症します。

9. 右腕に麻痺のある利用者の衣服の着脱の順番として、正しいものを1つ選んでください。

- ① 右腕から脱いで右腕から着ます。
- ② 左腕から脱いで右腕から着ます。
- ③ 右腕から脱いで左腕から着ます。

10. 顔の清拭について、正しいものを1つ選んでください。

- ① 目の周りは目尻から目頭に向けて拭きます。
- ② 耳や耳の後ろも拭きます。
- ③ 清拭に使うタオルは、冷えたタオルを使います。

11. 口腔ケアについて、正しいものを1つ選んでください。

- ① 舌苔を取り除くと、味覚が改善します。
- ② 利用者が眠っているときに行います。
- ③ 口腔内を傷つけてしまうため、歯がない利用者には口腔清拭は行いません。

12. 整容について、最も適切なものを1つ選んでください。

- ① 整髪や化粧は、利用者に鏡を見てもらいながらするとよいです。
- ② 長い間臥床している人は、整容をしなくてもよいです。
- ③ 認知症のある利用者の身じたくは、すべて介護職がします。

13. ひだりかた ま ひ 左 りょうしゃ 片麻痺のある利用者の じょう ベッド上 いふく ちゃくだつ かいご での衣服の着脱の介護として、ただ 正しいものを えら 1つ選んで
ください。

- ① ひだりがわ そで め 左側の袖を脱がせて、つぎ みぎがわ そで め 次に右側の袖を脱がせます。
- ② ひだりがわ いふく ちゃくだつ 左側の衣服の着脱では、りょうしゃ ひだりうで した ささ め 利用者の左腕を下から支えて脱がせます。
- ③ いふく 衣服のしわやたるみは、りょうしゃ ま ひ がわ かくにん 利用者の麻痺側だけを確認します。

14. つえ ほう こう かいご 杖歩行の介護について、ただ 正しいものを えら 1つ選んでください。

- ① りょうしゃ かんそく て つえ も 利用者は、患側の手で杖を持ってからだを支えます。ささ
- ② りょうしゃ ひじ ど ま つえ も 利用者は、肘を90度に曲げて杖を持ちます。
- ③ りょうしゃ かんそく こうほう てんとう 利用者は、患側の後方に転倒しやすいです。

15. しかくしょうがい 視覚障害のある利用者の りょうしゃ ほうこう かいご 歩行の介護として、ただ 正しいものを えら 1つ選んでください。

- ① りょうしゃ よこ た りょうしゃ て 利用者の横に立ち、利用者と手をつなぎます。
- ② りょうしゃ なな まえ た りょうしゃ うで も 利用者の斜め前に立ち、利用者に腕を持ってもらいます。
- ③ りょうしゃ しょうめん た りょうしゃ りょううで ささ 利用者の正面に立ち、利用者の両腕を支えます。

16. くるま 車いすで、きゆう さかみち くだ 急な坂道を下るときの かいご ほうほう 介護の方法として、ただ 正しいものを えら 1つ選んでください。

- ① あ キャスターを上げたまま、くだ ゆっくり下ります。
- ② くるま うし む 車いすを後ろ向きにして、くだ ゆっくり下ります。
- ③ くだ ブレーキをかけたまま、くだ ゆっくり下ります。

17. 移動の介護のとき、介護職のからだの使い方として、正しいものを1つ選んでください。

- ① 両足をそろえ、膝をまっすぐに伸ばします。
- ② 利用者との距離を近くします。
- ③ 重心を高くします。

18. 右上肢に麻痺のある利用者が歩行に使う福祉用具として、最も適切なものを1つ選んでください。

①



②



③



19. 水分摂取について、正しいものを1つ選んでください。

- ① 食事摂取量が十分であれば、水分の摂取量は少なくてもよいです。
- ② 水分摂取量が不足すると、意識レベルが低下することがあります。
- ③ 一日の水分は、800ml摂取するようにします。

20. 食事の介護のときの誤嚥について、正しいものを1つ選んでください。

- ① 誤嚥は食べ物や飲み物が、食道に入ることによって起こります。
- ② 誤嚥したときは、すぐにベッドに移動し、仰臥位の姿勢になります。
- ③ 誤嚥予防のため、咀嚼中は、話しかけないようにします。

21. 視覚障害のある利用者への食事の介護として、最も適切なものを1つ選んでください。

- ① 食べやすいように、食事はミキサー食にして出します。
- ② 全介助で行います。
- ③ 食べ物の位置を伝え、自分で食べてもらう工夫をします。

22. 食事の介護のときの介護職の姿勢として、最も適切なものを1つ選んでください。

- ① 利用者の正面に座って、向かい合って介護をします。
- ② 利用者の横に立って介護をします。
- ③ 利用者の横に座って介護をします。

23. 食事の介護について、正しいものを1つ選んでください。

- ① 大きなスプーンを使うと、誤嚥しにくいです。
- ② 顎を引いた状態で咀嚼しているか、確認します。
- ③ 利用者の視線より上から、食べ物を口に入れます。

24. 入浴の介護について、正しいものを1つ選んでください。

- ① 浴槽に入るときは、患側の足から入ります。
- ② 手先から心臓に向かって洗います。
- ③ 食事の後、すぐに入浴すると消化がよくなります。

25. 座位がとれない利用者が安全に入浴する機器として、最も適切なものを1つ選んでください。

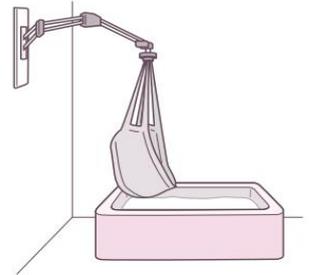
①



②



③



26. 入浴の介護について、正しいものを1つ選んでください。

① 入浴の介護をする前に、脱衣室を温めておきます。

② 熱いお風呂に入ると、皮膚のかゆみはなくなります。

③ 利用者のからだを洗うとき、麻痺側からお湯をかけます。

27. 手浴の介護として、正しいものを1つ選んでください。

① 指を開いてきれいに洗います。

② 暑い日は、冷たい水で行うとよいです。

③ 手浴をした後は、爪が硬くなっているので爪切りをしないほうがよいです。

28. 清拭の介護として、最も適切なものを1つ選んでください。

① 上肢は、肩から指先に向かって拭きます。

② 上半身は、胸部から肩に向かって拭きます。

③ 下肢は、足首から太ももに向かって拭きます。

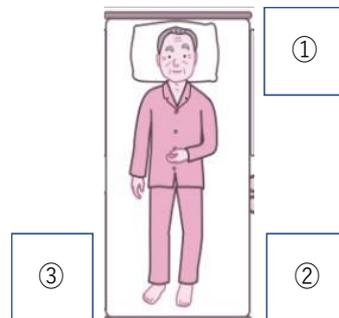
29. 排泄の介護として、最も適切なものを1つ選んでください。

- ① 尿量を減らすため、利用者の水分摂取量を減らします。
- ② 利用者が自分でできることはしてもらいます。
- ③ 時間を決めて、時間内に排泄できるようにします。

30. 自分の便を触ってしまう利用者への対応として、最も適切なものを1つ選んでください。

- ① 利用者の手にミトン型の手袋をして、便に触れないようにします。
- ② 利用者には排泄後の便を見せて、汚いものだ意識できるようにします。
- ③ できるだけトイレでの排泄を促します。

31. 左片麻痺のある利用者のベッドサイドにポータブルトイレを置く位置として、最も適切な場所を1つ選んでください。



32. からだの中で便がつくられて排泄されるまでの順番として、正しいものを1つ選んでください。

- ① 口腔→咽頭→食道→胃→小腸→大腸→肛門
- ② 口腔→食道→大腸→喉頭→胃→小腸→肛門
- ③ 口腔→胃→咽頭→小腸→大腸→食道→肛門

33. 山田さん(78歳)は、下痢が続いています。山田さんの排泄の介護として、最も適切なものを1つ選んでください。

- ① 脱水を起こさないように、水分をすすめます。
- ② 背部を冷やして、安静にします。
- ③ 腸の動く方向に沿って、腹部をマッサージします。

34. 認知症の原因となる病気や症状について、正しいものを1つ選んでください。

- ① アルツハイマー型認知症は、実際にはないものが見える「幻視」が起きます。
- ② 血管性認知症は、脳血管疾患が原因で、認知機能に障害が起きます。
- ③ レビー小体型認知症は、脳が委縮して小さくなり、記憶障害が起きます。

35. 人工肛門(ストーマ)を使用している利用者の介護について、正しいものを1つ選んでください。

- ① 入浴のときは、浴槽に入らないようにします。
- ② 便秘にならないようにします。
- ③ おむつを使用します。

36. 認知症のある利用者への関わり方として、最も適切なものを1つ選んでください。

- ① 新しい機械や電化製品などを、取り入れるようにします。
- ② 散歩の道は毎日変えます。
- ③ 1つずつ声をかけながら、できることはやってもらいます。

37. 認知症にんちしょうの中核症ちゅうかくしょうじょう状として、あてはまるものを1つ選んでください。えら

- ① 徘徊はいかい
- ② 睡眠障害すいみんしょうがい
- ③ 記憶障害きおくしょうがい

38. インフルエンザの感染かんせんを予防よぼうする方法として、最も適切なものを1つ選んでください。えら

- ① 利用者の居室りようしゃ きょしつの窓まどは開けないようにします。
- ② 乾燥かんそうすると感染かんせんしやすいため、加湿器かしつきを使って湿度しつどを保ちます。たも
- ③ 菌きんが増えるのを防ふぐため、室温しつおんは低ひくくします。

39. 利用者の衣服りようしゃ いふくの管理かんりとして、最も適切なものを1つ選んでください。えら

- ① 衣服いふくが多いと管理おおかんりが大変なため、衣服たいへんは少いふくなくしてもらいます。すく
- ② 洗濯せんたくしても衣服いふくの汚れよごが落ちない場合は、介護職おほあいかいごしょくの判断はんだんで捨すてます。
- ③ 衣服いふくは、利用者りようしゃがとりやすいように、しまします。

40. レクリエーションの考かんがえ方かたについて、最も適切なものを1つ選んでください。えら

- ① レクリエーションは、他の利用者ほかりようしゃとの交こう流りゅうの場ばになります。
- ② 利用者りようしゃの脳のうの働はたらきをよくするために、難むずかしいゲームきかくを企画きかくします。
- ③ 内容ないようを覚おぼえてもらうため、同おなじレクリエーションくかえを繰くり返かえします。

41. 利用者りようしゃの生活せいかつへの配はい慮りょとして、最も適切なものを1つ選んでください。えら

- ① 化粧けしょうはシーツいふくや衣服よごが汚よごれるため、やめてもらいます。
- ② 施設しせつの就しゅう寝しん時間じかんにあわせて寝ねてもらいます。
- ③ 利用者りようしゃの自宅じたくにあつた絵えや写真しゃしんを居室きょしつに飾かざります。

42. 利用者に関する記録として、最も適切なものを1つ選んでください。

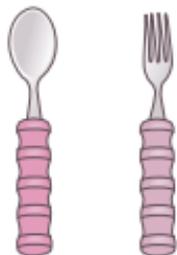
- ① 利用者の介護に入る前に、介護記録等を確認します。
- ② 利用者のことを覚えるため、介護記録をコピーして、いつも持ち歩きます。
- ③ 介護記録はすぐに確認できるように、利用者の居室に置いておきます。

43. 目が見えにくい利用者が使用する用具として、正しいものを1つ選んでください。

- ① 白杖
- ② 補聴器
- ③ 車いす

44. 手の握る力が弱い利用者が食事をするときの用具として、最も適切なものを1つ選んでください。

①



②



③



45. 口腔内の粘膜が弱っている利用者の口腔清拭で使う用具として、最も適切なものを1つ選んでください。

- ① デンタルフロス
- ② 歯ブラシ
- ③ スポンジブラシ

46. 介護職の腰痛予防について、正しいものを1つ選んでください。

- ① 全介助の利用者の脇の下を手で持ち上げ、車いすへ移乗します。
- ② 全介助の利用者の車いす移乗では、スライディングボードや移乗用リフトを使用します。
- ③ 立位の介護では、利用者とからだを離して支えます。

47. 介護職のからだに負担をかけない移動の方法として、正しいものを1つ選んでください。

①



②



③



48. 利用者の居室での転倒防止として、最も適切なものを1つ選んでください。

- ① 寝るときは、ベッドの周りを柵で囲います。
- ② 居室の扉を開け、利用者の姿が見えるようにします。
- ③ 床に物を置かないようにします。

49. ノロウイルスによる感染症について、最も適切なものを1つ選んでください。

- ① 居室の湿度を20%にすると、感染を防げます。
- ② 人との接触で感染します。
- ③ 便の処理では、マスクと手袋を着用します。

50. 食事の衛生管理として、最も適切なものを1つ選んでください。

① 利用者が昼食で食べ残した焼き魚は、夕食に食べてもらいます。

② 食事の前に、テーブルを拭き消毒します。

③ 介護職は、パンや果物を手で利用者の口に入れてもよいです。

かいごぎのうじしゅうひょうかしけん
介護技能実習評価試験

じょうきゅう がっかしけんもんだい かいとうようし
【上級】学科試験問題 解答用紙

じゅけんばんごう 受検番号	
なまえ 名前	

もんだい 問題 ばんごう 番号	こた 答え								
1		11		21		31		41	
2		12		22		32		42	
3		13		23		33		43	
4		14		24		34		44	
5		15		25		35		45	
6		16		26		36		46	
7		17		27		37		47	
8		18		28		38		48	
9		19		29		39		49	
10		20		30		40		50	

<事務局欄>

問題用紙確認	合計得点	試験結果	
		合格	不合格

解答

かいごぎのうじしゅうひょうかしけん
介護技能実習評価試験

じょうきゅう がっかしけんもんだい かいとうようし
【上級】学科試験問題 解答用紙

じゅけんばんごう 受検番号	過去問題
なまえ 名前	

もんだい 問題 ばんごう 番号	こた 答え								
1	①	11	①	21	③	31	③	41	③
2	②	12	①	22	③	32	①	42	①
3	①	13	②	23	②	33	①	43	①
4	③	14	③	24	②	34	②	44	①
5	③	15	②	25	①	35	②	45	③
6	③	16	②	26	①	36	③	46	②
7	②	17	②	27	①	37	③	47	①
8	②	18	①	28	③	38	②	48	③
9	②	19	②	29	②	39	③	49	③
10	②	20	③	30	③	40	①	50	②

<事務局欄>

問題用紙確認	合計得点	試験結果	
		合格	不合格